

(人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 パーキンソン病・レビー小体型認知症の病態バイオマーカーの探索

【研究責任者】 高橋祐二、病院脳神経内科診療部(2022年6月より研究責任者が変更になりました)

【本研究の目的及び意義】

本研究の目的はパーキンソン病ならびにレビー小体型認知症の患者における髄液・血液中の蛋白質・核酸等の発現プロファイルを網羅的に解析・比較し、臨床データと様々手法で照合することで早期診断マーカーを探索することです。臨床検査施設への血液由来試料(血清・血漿)の提供はバイオバンクでの個人情報を削除した状態で行います。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

当院に2012～16年に倫理承認済みの事業「パーキンソン病およびパーキンソン症候群のコホート研究のためのデータベース構築」「ナショナルセンター・バイオバンクの検体収集体制の構築」に同意・参加し、脳脊髄液ならびに血液由来試料(血清・血漿)が保存されている患者さまが対象です。

試料:血液由来試料(血清・血漿)、脳脊髄液

情報等:診断名や性別、年齢などの診療録をもとにした臨床情報

研究期間

倫理委員会承認後より2024年3月31日まで

研究資金

本研究は、運営費交付金(精神・神経疾患研究開発費:30-3:認知症・神経変性疾患の病態解明と治療・介護・予防法開発、研究代表者 水澤英洋)、「認知症・神経変性疾患の基礎・臨床融合研究(3-3)」「認知症・神経変性疾患の基礎・臨床融合研究(3-3)、研究代表者 岩坪威」、「若手臨床研究グループ活動奨励研究費」、「疾患レジストリ・網羅的ゲノム解析を基盤とした神経変性疾患の融合的・双方向性研究(3-4)、研究代表者 高橋祐二」で賄われ、特定の企業からの資金は用いません。また、本研究に係る全ての研究者及びその配偶者などの家族は、本研究に関連する企業との間に経済的利害関係、雇用関係は一切ありません。従って、研究者が企業等とは独立して計画し実施するものであり、研究結果及び解析等に影響を及ぼすことはありません。本研究に携わる研究者等は、いずれも申告すべき利益相反はないことを確認しています。

【共同研究機関】

公益財団法人がん研究会
立教大学

研究責任者 植田幸嗣
内山泰伸、林田将明

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター

メディカルゲノムセンター バイオバンク研究窓口

〒187-8551 東京都小平市小川東町 4-1-1 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター

042-341-2712(内線)7914 biobank@ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail: ml_rinrijimu@ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)